

「こどもの日」をお祝いしましょう！

「こども」は次の時代を豊かに築いていく国の宝です。

子どもは家族や社会から喜びを持って新しい命の誕生を祝福されて迎え入れられてきました。日本には「児童憲章」という子を思う世界に勝るすばらしいものがあり、その中には「こどもは地域や家族の愛を受けて育っていく権利があり、大人はその子どもを育てる義務がある」と明記されています。「こどものもり」でも次代を担う子どもたちがしっかりと愛情につつまれて育っていくように願っています。



「こどもの日の集まり」のご報告！

本日ランチルームで、すみれさんを中心に「柏餅作り」を体験し、その後「こいのぼり」の泳ぐ園庭にて「こどもの日の集まり」をしました。

「いつも元気で病気をしないで、手伝い大好きな子は？」と聞くと、どの子もみんな「は～い！」と言って元気良く手を上げていました。

「みんなで作った『柏餅』を食べるともっと元気で良い子になりますよ！」と園長先生。どの子も心からの願いを込めて、手作りの「柏餅」をいただきました。「おいしいね！」「柔らかで甘いね！」どの子もニコニコ笑顔で良い子になっていきます。ご家庭でも温かく優しい笑顔で、「良い子に育ててくれてありがとう！」とほめて励まして応援をしていってください。（別紙児童憲章をお読みください。）



みんなで作った「かしわ餅」を食べ、元気な子どもに育ちますように！

本日ランチルームで子どもたちによる「柏餅づくり」をしました。

5月5日の「こどもの日」のお祝いには手作りの柏餅を作って家族みんなで食べ、お祝いをしてステキな子どもに育っていけるように応援をしていきましょう！

【柏餅づくりで用意するもの】

- ① 団子の粉
 - ② 柏の葉
 - ③ あんこ
- スーパーや和菓子屋さん
にこれらは売っています。

袋の裏側にお団子の作り方が書いてありますので参考にして作ってみましょう。

- ④ だんごを茹でる鍋
 - ⑤ 出来上がった柏餅を乗せるステキなお皿
- 柏餅作り「こどものもり」の作業風景です！
すみれさんが中心に進みましたが小さな子



すみれ組さんが中心になって200個の柏餅を一生懸命作りました。

- ① 粉に水を入れておだんごのやわらかな生地を作る係
- ② 小さくちぎった生地を丸め、丸めたお団子を薄く伸ばす係
- ③ 薄く伸ばしたおだんごを煮立ったおなべにヤケドをしないようにそ～っと入れ、ゆでる係
- ④ 茹で上がった薄いお餅に丸めたあんこを入れて包む係
- ⑤ 全員が出来上がったあんこの入った白いお餅を柏の葉でくるみました。



青空の下、こいのぼりの泳ぐ園庭で食べました。
すみれ組さんが中心でつくった「柏餅」はとってもおいしかったです！！

「ゆっくりこねないと柔らかくならないよ！」「熱いけど包むのは楽しいね！」「柏の葉っぱは元気が出る葉なんだって！」「おいしく出来るように！」とニコニコしながらどの子もみんな一生懸命作っていました。

みんなの心のこもった「柏餅」を食べながらみんな元気で良い子に育っていくことを願っています！

